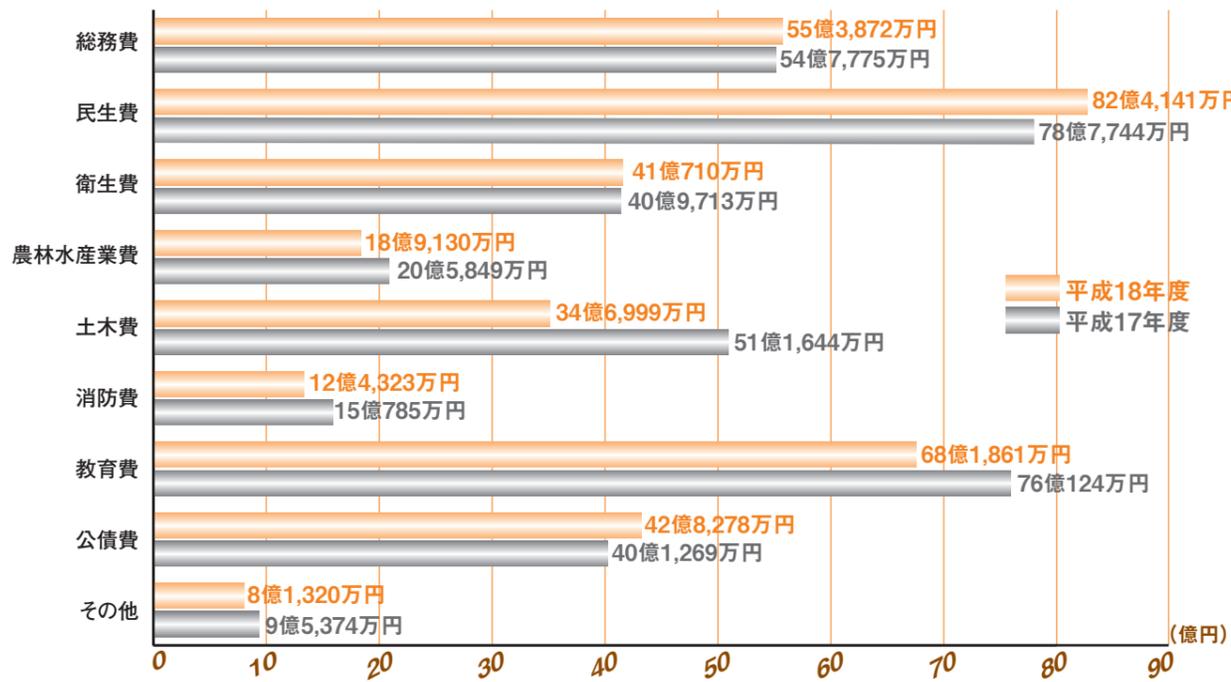


甲賀市決算

平成18年度

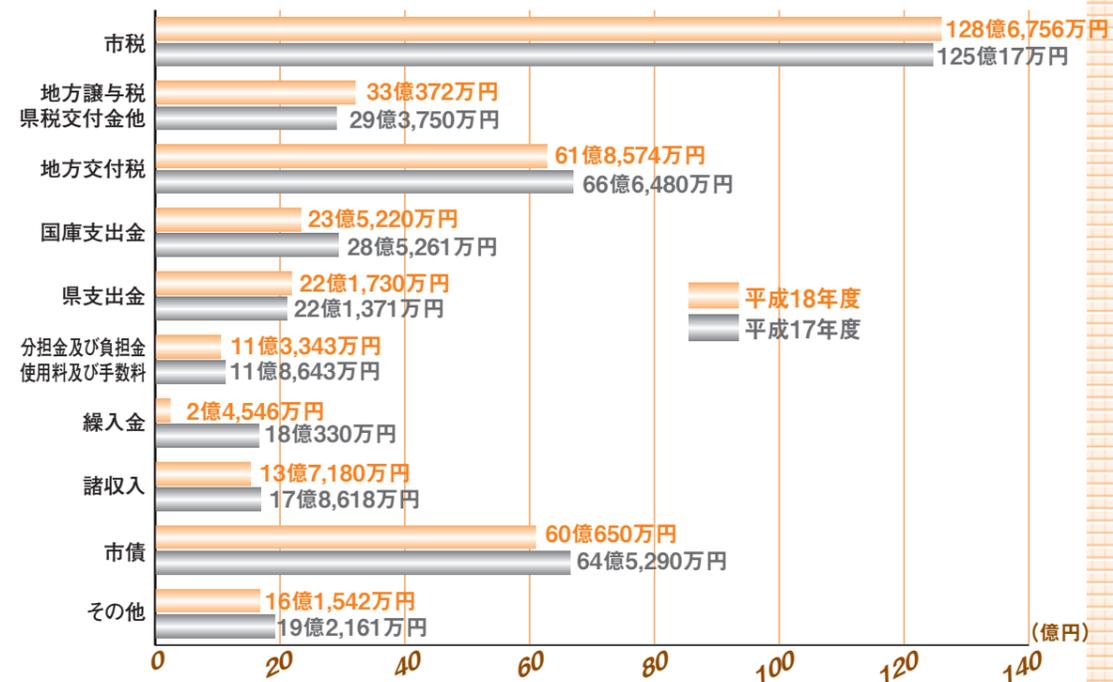
一般会計歳出決算

364億634万円



一般会計歳入決算

372億9,913万円



特別会計・公営企業会計決算

項目	歳入決算額		歳出決算額	
	18年度	17年度	18年度	17年度
特別会計				
国民健康保険	74億2,933万円	68億2,764万円	73億6,696万円	67億3,479万円
老人保健医療	77億8,483万円	80億3,251万円	77億8,483万円	80億3,212万円
介護保険	39億2,719万円	38億2,777万円	38億8,155万円	37億7,808万円
公共下水道事業	67億9,868万円	59億1,364万円	66億2,155万円	56億7,592万円
農業集落排水事業	8億2,874万円	8億1,524万円	8億1,424万円	7億9,825万円
土地取得事業	5,553万円	1,388万円	5,494万円	1,385万円
野洲川基幹水利施設管理事業	1,914万円	2,840万円	1,912万円	2,839万円
鉄道経営安定対策基金	1,091万円	1,635万円	1,091万円	1,635万円
鉄道施設整備基金	8,819万円	36万円	8,819万円	36万円
国民健康保険診療所	2,849万円	3,198万円	2,491万円	2,794万円
小計	269億7,103万円	255億777万円	266億6,720万円	251億605万円
企業会計				
病院事業	17億4,542万円	18億5,872万円	18億2,125万円	20億4,711万円
水道事業	40億854万円	34億4,102万円	45億7,337万円	46億3,112万円
小計	57億5,396万円	52億9,974万円	63億9,462万円	66億7,823万円
合計	327億2,499万円	308億751万円	330億6,182万円	317億8,428万円

※企業会計の決算額は「収益的収入・支出」と「資本的収入・支出」の合計

登場人物の紹介



甲賀市長 たけちゃん
「あいこうか」をキャッチフレーズに元氣な市政を運営。



決算の達人
決算こそわが人生、実は予算の達人との2つの顔を持つ。



広報担当 たくちゃん
軽妙な語り口は紙面でも健在。



達人 今日市民の皆さんに一番身近な一般会計の決算について説明するよ。



たくちゃん はじめに、入ってくるお金(歳入)なんですが、「繰入金」がずいぶん減ってますね。これはどういうこと?



達人 よいところに気がついたね。ここが今年のポイントなんだ。昨年度より、15億5,784万円と大きく減少しているね。「繰



たくちゃん なるほど、将来に備えて貯金がないと心配だものね。続いて市長におたずねしたいんですけど、18年度の決算から事業の特色について教えていただけますか。



市長 18年度も「みんながつくる『住みよさと活気あふれるまち』」の将来像を実現するためにいろんな事業に取り組みました。特に未来を担う子どもたちのため、子育て支援や福祉医療給付事業、小中学校の耐震補強、放課後



市長 いやいや、まだまだしなければならぬことが山積みなんです。でもね、国から入ってくるお金(交付税や交付金)はどんどん減ってきています。市役所では、「始末」を合言葉に創意と工夫で節約に努めているんだけど、なかなか追いつかない。これからは、市役所と市民の皆さんがそれぞれ知恵を出しあって大切なお金を効果的に使って、住みよいまちづくりをしたいと思ってるんですよ。



たくちゃん ゴミの処分にもたくさんのお金が使われていますね。毎日の生活の中で「ゴミの量を減らすこと」これなら僕にもできそうです。



市長 お一人お一人ができること、地域で取り組めること考えたらたくさんありますよ。みんなで考えていきましょう。



たくちゃん 達人、市長、今日はありがとうございました。

平

成18年度の甲賀市の決算を公表します。

この1年間も「住みよさと活気あふれるまちづくり」のため、さまざまな事業を行いました。数字で振り返ってみます。

地域のよさを活かした事業を展開 みんながつくる住みよさと活気あふれるまちへ



市民の集いの場を整備(六角堂広場)

住みやすさと交流・活力を創出する 機能的なまちづくり

- コミュニティバス運行事業(2億7,887万円)
- まちづくり交付金事業(3億5,822万円)
長野地区、甲賀駅、寺庄駅周辺地区の特性を活かした各種事業を展開
- 街なみ環境整備事業(1億2,179万円)
東海道宿場町の歴史風土や文化遺産を活かした街なみの環境整備
- スポーツの森公園整備事業(3億3,348万円)
現在建設中の陸上競技場は、平成22年オープン予定



昨年8月に供用開始した多目的グラウンド



オープニングを飾った中嶋市長のキック



小原小学校での授業風景



貴生川小学校での給食風景

いきがいと想像力をはぐくむ 教育・歴史・文化のまちづくり

- 貴生川小学校耐震補強・大規模改造事業(13億9,411万円)
- 小原小学校校舎改築事業(9億7,278万円)
- 甲南中学校屋内運動場改築事業(5億9,221万円)
- 市史編纂事業(1,759万円)
『甲賀市史』の第1巻「古代の甲賀」にかかる調査および原稿執筆

※繰越事業費を含みます。

地域の個性を活かし、たくましい 産業が育つまちづくり

- 工業開発推進事業(4,498万円)
財政基盤の強化のため、市内工業団地や空工場に優良企業の早期立地・操業を推進
- 農村振興総合整備事業(2億3,571万円)
農道、農業用水路、緑化施設等を整備



企業立地が進む市内の工業団地

地域が一体となって支えあう 健康・福祉のまちづくり

- 健康審査実施事業(1億9,500万円)
各種健診(検診)を実施するとともに健康相談、健康教室を開催
- 福祉医療給付事業(6億3,411万円)
健康と福祉の増進のため、各種医療費の助成および、就学前幼児の医療費の無料化
- 地域子育て支援センター事業(3,005万円)
子育てに関する相談指導、講演会、講座を実施
- 放課後児童クラブ支援事業(5,994万円)
児童の健全な育成を図るため、放課後の集団生活の場として学童保育所を運営。
- 障害者自立支援緊急特別対策事業(1,057万円)



かえで会館がリニューアルオープン



健やかな成長のために(乳幼児健診)



各地域で子育て支援事業を実施



新しく建設された大野児童クラブ

民が参画する連携・交流の 盛んなまちづくり

- 総合計画策定(1,040万円)
- かえで会館改築事業(3億2,081万円)
新しい住民交流の拠点が誕生
- 地域施設整備事業(4,398万円)
自治ハウス建築・改修費用などを助成

安全で快適に暮らせる住みよい まちづくり

- ごみ収集事業(8億9,873万円)
家庭から出されるごみの分別収集と処分
- 地域新エネルギービジョン策定(422万円)
- 洪水ハザードマップ作成事業(893万円)
浸水想定区域で洪水時に円滑な避難ができるよう防災対策として作成
- 消防施設整備・維持管理経費(8,783万円)
市場消防車庫新築、水槽付消防ポンプ車購入



新しく購入した水槽付消防ポンプ車